体にそなえた能力

目の前の動くものに反応します。

大きな口で昆虫などを丸のみします。

跳ぶのが得意な種は高く跳べるように後ろ足が発達しています。

目の後ろの丸いところが耳です。鼓膜がむき出しです。声で種類を区別できます。

泳ぐのが得意な種には指の間に水かきがついています。後ろ足で水を蹴って泳ぎます。

指先に吸盤がある種は木登りが得意です。

カエルはなぜ鳴くの？

求愛行動の時に鳴きます。写真のアマガエルは喉の「鳴のう」という袋を膨らませ、肺と空気を行き来させて喉を震わせ、音を出しています。種類ごとに鳴き声の出し方はさまざまです。鳴のうが頬にある種やニホンアカガエルのように持っていない種もいます。

ニホンアマガエルの鳴のう

公園のカエルスポット

丸で囲ったところで声が聞こえたら、カエルが近くにいるかも！驚かさないようにそっと近づいてみましょう。

こもれびの丘
雑木林の地面や落ち葉の中

こもれびの里
田んぼの近くやハスが植えられている池

トンボの湿地
湿地やその周りの草むらや木の上

花木園
菖蒲田やスイレンが植えられている池の中、水辺の草むらや木の上

公園のきまり

- 園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- 立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- スズメバチに出合ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

公園のカエルをみつけにいこう

公園のあちらこちらから
カエルの声が聞こえてきます。
声をたよりに
草むらや池にひそむ
カエルたちを
みつけにいきませんか。

公園でみかけるカエルたち

体の大きさ　繁殖期　繁殖期にいる場所　繁殖期以外にいる場所

アオガエル科　シュレーゲルアオガエル　♪キリリリ

- 30 ～ 55 ㎜
- 4 ～ 8月
- 土の中
- 水辺の草や木の葉

49mm

ニホンアマガエルに似ていますが、鼻先から耳にかけて黒いラインがありません。鳴き声は聞こえても土の中にいることが多いのでみつけるのは難しいです。

アカガエル科　ニホンアカガエル　♪キョキョキョキョ

- 35 ～ 75 ㎜
- 12 ～ 5月
- 流れのない水辺
- 水辺の林の地面

38mm

鼻先がとがっていて、背中の両側からお尻へ伸びる線があります。真冬に産卵するのはヘビなどの天敵が少ないためと考えられています。

アマガエル科　ニホンアマガエル　♪クワックワッ

- 20 ～ 45 ㎜
- 4 ～ 9月
- 田んぼや池
- 低木や草の上

50mm

雨の前、低気圧が近づくと気圧の変化に反応して鳴きます。皮膚の粘液には刺激性の物質が含まれるため、さわったら手を洗いましょう。

アカガエル科　ウシガエル　ウシに似ている　♪ウォーウォー

- 115 ～ 180 ㎜
- 4 ～ 9月
- 池や湿地

120mm

北アメリカ原産です。貪欲で、口に入る大きさであれば他のカエルや生息する小動物を大量に食べるため特定外来生物に指定されています。

カエルが減っている？

世界中でカエルの種数や生息数が減っていると言われています。さまざまな理由が考えられますが、その中の2つを紹介します。

①繁殖場所が減っている

カエルは子ども（幼生）の期間を水中ですごしますが、生活の場である田んぼや湿地などの水辺が人の生活の変化や、開発によって減ってきています。

②外来種の影響

外来種に食べられたり、食べものの取り合いに負けて、もとからそこにいたカエルがすみかを奪われてしまいます。特に、ウシガエルなどの特定外来生物は生態系に大きな影響を与えるおそれがあります。

ウシガエルがその地域に本来すんでいた生きものを食べつくしてしまう

出典：松井正文・関慎太郎「カエル、サンショウウオ、イモリのオタマジャクシハンドブック」文一総合出版、2008 年　松橋利光・奥山風太郎「山渓ハンディ図鑑９日本のカエル」山と渓谷社、2002 年　蒲谷鶴彦・前田憲男「山渓 CDブックス［6］［声の図鑑］蛙の合唱」山と渓谷社、1994 年